

THE ROTARY CLUB OF NAGOYA WAGO 名古屋和合 WEEKLY 2760 地区 REPORT

ROTARY SERVING HUMANITY

～人類に奉仕するロータリー～

2016-2017年度 国際ロータリー会長 ジョンF. ジャーム



2016-2017年度

会長:高木一平 幹事: 柏木博喜 クラブ会報委員長:加藤智弘

創立/1972年3月15日 例会日/水曜日 12:30～13:30

例会場/ウェスティンゴヤキャッスル 名古屋市西区樋の口町3-19 〒451-8551

事務局/TEL 052-684-6591 FAX 052-684-6592

2017 January 25

■ 2016～2017年度方針
ロータリー 清く 正しく 面白く

NO.26

例会報告

●第2159回例会 平成29年1月25日(水) 晴

●1月は職業奉仕月間

●ロータリーソング 四つのテスト

●出席報告 会員 100 名中 出席61名
(92)

出席率66.30% 修正出席率88.17%
(1月11日分)

●ビジター紹介

酒井 和雄君 (あまRC)

●ゲスト紹介

ゲストスピーカー

ココカラウィングクリニック

院長 伊藤加奈子さん

●ニコボックス

「今日の卓話は知人で「女性のための女性医師」伊藤加奈子先生です。よろしくお祈いします。」

高木一平会長

本日のニコボックス 1件 5,000円

累計 100件 1,067,000円

柏木博喜幹事報告

▽当クラブ行事予定

- ・1月25日(水) 本日例会終了後、理事会を開催いたします。

※理事及び役員のご出席をお願い致します。

- ・2月10日(金) 東名古屋分区IMです。
2月8日(水)が例会変更となります。

受付 15時～

式典・講演 16時～17時45分

懇親会 18時～20時

場所は名古屋東急ホテルです。

※2月8日(水)の例会はございません。

- ・2月22日(水) 例会終了後、クラブアッセンブリーを開催いたします。

※理事及び役員、各委員長のご出席をお願い致します。委員長ご欠席の場合は代理の方のご出席をお願い致します。

※クラブアッセンブリー終了後、理事会を開催いたします。理事及び役員のご出席をお願い致します。

※本日、クラブアッセンブリーのご案内を配布しております。

高木一平会長挨拶

“心に残るロータリアン”

私はロータリーの目的は奉仕そのものではなく、奉仕に喜びを感じられる人間を育てることにあると信じています。その意味で忘れられないロータリーの指導者がいます。「慈愛の種を蒔きましょう」という年度方針を示した2002-3年度RI会長のビチャイラタクルさんです。ご存知の方も多いと思いますがタイで国会議長、外相までやられた方です。当時私はロータリーに入ってから2-3年目でしたが、ラタクル会長が書いた若き日のロータリアンとしての経験談にいたく感動したものです。人としてロータリアンとしてこの人のようになりたいと強く思いました。

ラタクルさんはある時、母子家庭の子供達をビーチに連れて行くという奉仕活動をするように言われたのですが、初めはイヤイヤでした。ところがその日が終わる頃には彼はこの1日がもっと続けばいいのにと思い始めていました。それは彼の担当の少年が終始彼の手を握り、彼に父親の面影を感じ、彼から離れようとしなかつ

たからです。この日をきっかけにラタクルさんは純粋な奉仕の喜びを感じられる人間になりました。

ロータリーの格言の一つにOne profits most who serves bestというのがありますが、それは奉仕をすれば「物質的な見返り」があるという意味ではないと思います。与え切りの何の見返りもない中に魂の喜びが与えられる。それがprofitsです。ラタクルさんのロータリー人生はまさにそれだったと思うのです。

ラタクルさんは日本にもよく来られ地区大会などで講演をされていますが、今も意気軒昂で、最近のRIの安易に会員増強ばかりを狙う政策については極めて批判的です。彼の最近の発言を紹介します。

『私たちがロータリーにいるのは、与えるためであり、何かを得るためではないのです。RIがロータリーの行動規範「事業や職業における特典をほかのロータリアンに求めない」を削除したことは、ロータリーの中核的価値観すなわち、職業人の高い倫理基準の理念を破壊しているのです。なんと残念なことでしょう!』

卓 話

なぜわたしがピンクリボン活動をするのか?

NPO法人ウーマンリビングサポート 代表
名古屋ピンクリボンフェスタ実行委員会 代表
ココカラウィメンズクリニック院長
伊藤 加奈子



ある患者さんとの出会いによって、医師がもっと予防医療や病気の啓発活動に一生懸命になる必要があるのではないかとそんな思いが湧き上がり、2007年にNPO法人ウーマンリビングサポートの立ち上げ、2008年から名古屋ピンクリボンフェスタの活動を開始する流れになりました。私

達が活動を始めた頃、名古屋市の乳癌検診率は10%を切り、日本の検診率も20%前後という状態でした。乳癌は癌になる年齢が他の癌に比べて比較的若い年齢(30~40代後半)に罹患する方が多いのが特徴です。さらに早期発見、早期治療につながれば90%以上の方が治癒できる病気です。もし、いま、奥様が。お子様が。お孫さんが。乳癌になったら・・・、あるいは同じように若い人に多い子宮頸ガンになったら・・・。今一度想像してみてください。大切な女性が乳癌や子宮頸ガンになることで、家庭もそして、会社も大きな影響をうけます。ひいては日本の経済活動にも影響を与えるので

す。日本人女性の12人に1人が乳癌になる現在、ぜひ、ご家庭で、会社で、乳癌そして子宮頸がんについて考えていただければ幸いです。また、企業の代表様にはぜひ、女性社員の乳癌検診を30代から子宮頸癌検診を20代から取り入れるご検討をいただきたいと思います。最後に、私達名古屋ピンクリボンフェスタ実行委員会はスタッフ全員ボランティアで毎年通年を通して講演活動、イベント開催、10/1のライトアップなどががんばっています。行政、企業、団体皆様のあたたかい御支援で活動を行っております。大切な家族、大切な社員のためにも活動をご理解いただき、皆様にもぜひご支援を賜りますようお願い致します。

●第7回理事会 (平成29年1月25日(水)例会終了後

ウェスティンナゴヤキャッスル)

- ・創立45周年(春の家族会)の件
- ・NPO法人国際ロータリー日本青少年交換委員会を法人化することの承認の件
- ・米山奨学生受け入れの件
- ・その他

●2月度誕生日祝福

会 員

ご 夫 人

関 貴之 君(2月2日)	亀谷喜敬 夫人(2月3日)
久保和彦 君(2月3日)	南 喜幸 夫人(2月4日)
加藤智弘 君(2月8日)	石川一郎 夫人(2月10日)
野崎敏夫 君(2月13日)	岩田玄知 夫人(2月11日)
山原茂光 君(2月14日)	中川信治 夫人(2月15日)
小南速雄 君(2月19日)	大森和仁 夫人(2月15日)
亀井敏勝 君(2月22日)	安井隆豊 夫人(2月16日)
横井辰幸 君(2月22日)	宮下幸二郎 夫人(2月18日)
	花橋日出夫 夫人(2月20日)
	安井信之 夫人(2月23日)
	清水正久 夫人(2月24日)

例会	月日	今後の予定
第2160回	2. 1	ラジオパーソナリティ 森本曜子さん 「伝えたい人に伝わる伝え方のルール」
第2161回	2.10 (金)	東名古屋分区IM参加のため 名古屋東急ホテル 受 付 15時 式典・講演 16時~17時45分 懇親会 18時~20時 2/8(水)の例会はございません

○このウィクリーは再生紙を使用しております。